

日曹・バスアミド[®]散粒器について

® は KST の登録商標です

日本曹達株式会社 農業化学品事業部 国内営業部製剤販売課

1. はじめに

日曹・バスアミド散粒器（以下、散粒器）は、当社が販売している日曹バスアミド微粒剤を安全に使用することを目的に販売している製品です。

今回、バスアミド微粒剤を紹介すると共に本製品の特長および組み立て方、使用方法について紹介します。

2. バスアミド微粒剤について

バスアミド微粒剤は土壌処理剤として1980年に非食用作物に登録されました。その後1990年に食用作物分野へ登録拡大され、現在では多くの登録作物があります。

今日の農業の大きな問題として連作障害があり、その対策として土壌処理剤が栽培上不可欠になっておりますが、バスアミド微粒剤はこの連作障害を防ぎ、健全な作物を育てる総合土壌処理剤として、野菜・果樹・花き・たばこ・芝などの土壌病原菌だけではなく、センチュウや雑草の種子などにも高い効果を示し、かつ刺激臭・毒性の心配の少ない使いやすい薬剤です。

バスアミド微粒剤の有効成分であるダゾメットは、通常の状態では安定していますが、ダゾメットを土壌に処理すると、土壌水分により速やかに分解して活性成分であるメチルイソチオシアネート（以下、MITC）を生成して土壌中に拡散します。このMITCが土壌中の病原菌やセンチュウならびに一年生雑草の種子と接触することで優れた防除効果を発揮します。

なお、MITCは、土壌中でガス化し主に上方に移動しますが、下方・横方向へはほとんど移動しませ

ん。そのため、効果安定のためには均一な散布が重要になります。

3. 日曹・バスアミド散粒器の特長について

- ① 当社販売のバスアミド微粒剤 10 kg 製品を直接取り付けるだけで散布できます。
- ② 薬剤を袋から移し替える必要がないため、装着の際には粉立ちがありません。
- ③ 短時間に均一散布ができるため、安定した効果が期待できます。

4. 日曹・バスアミド散粒器の組み立て方について

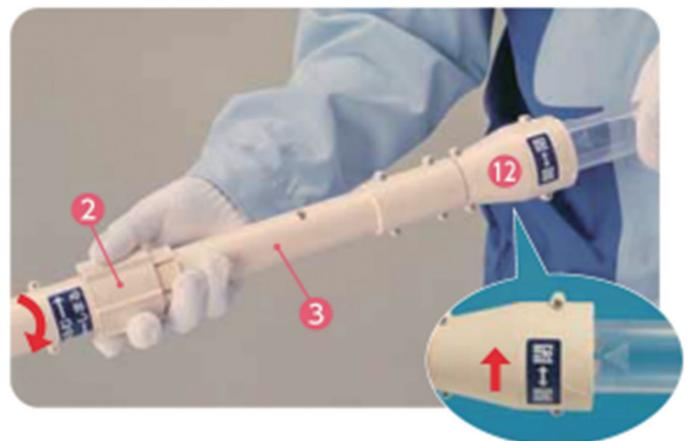
名称



組み立て方

1 先端ノズル①の調節リング②をゆるめて

先端ノズル①の調節リング②をゆるめてアジャストパイプ③を差し込み、調節リング②を締める。その時、バルブは必ず閉にしておいてください。



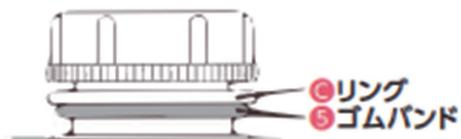
2 リュックは 地面に平行に寝かせる

リュックは地面に平行に寝かせ、バスアミド10Kg袋を箱から取出し、両端の穴の部分をリュック上部の2箇所のフック①に引っかけます。



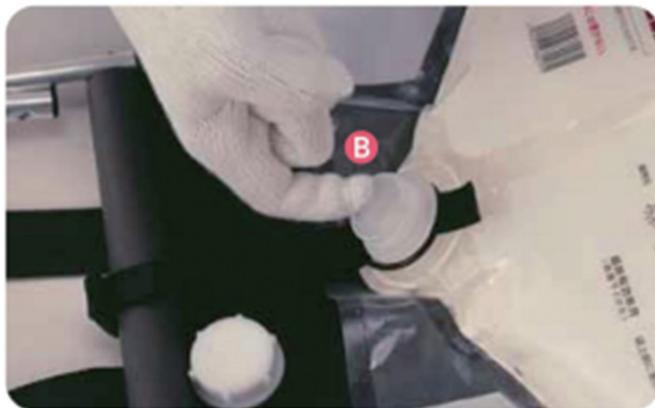
3 注出口AのリングCの内側に

袋下部の注出口AのリングCの内側に丸いゴムバンド⑤を引っ掛け、袋とリュックを固定します。



4 中栓のプルリングBを ひっぱり開口

袋のキャップを開け、中栓のプルリングBをひっぱり開口します。



5 開口部にエルボー④を

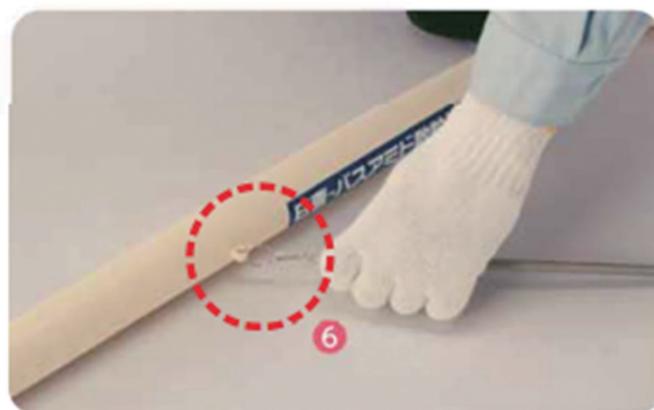
開口部にエルボー④をねじこんで接続してください。

この時、丸いゴムバンド⑤がズれていないか十分確認してください。



6 パイプリード⑥を 先端ノズルに

パイプリード⑥を先端ノズル①に接続してください。



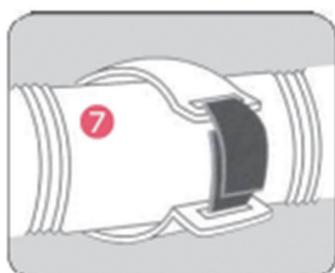
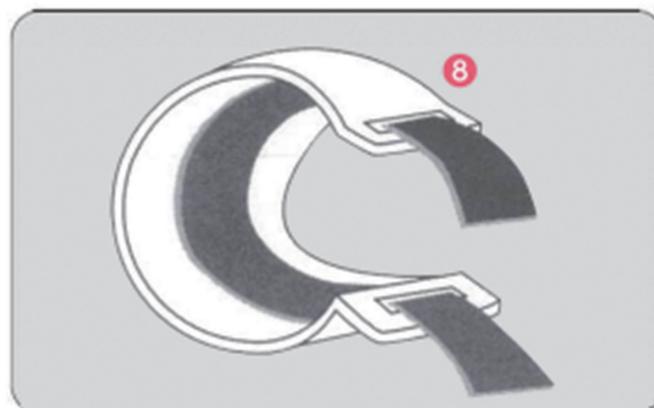
7 リュック全体を起こし、背負う

リュック全体を起こし、背負います。この時、薬剤が落下しないようバルブが閉になっていることを再度確認してください。



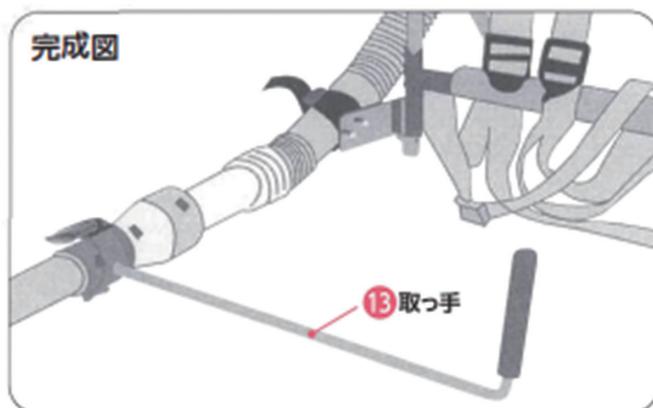
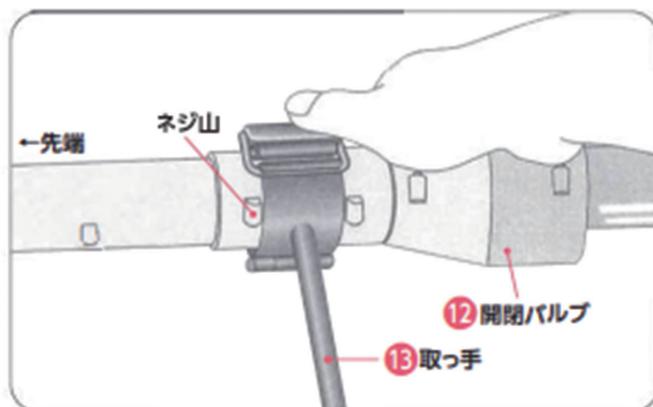
8 蛇腹パイプ⑦を固定金具⑧に

パイプ固定金具⑧の両端の四角い穴に、補強用の「マジックテープ」を通してください。その後、蛇腹パイプ⑦をパイプ固定金具⑧に差し込み、上から押さえて止めてください。



9 取っ手をつける

開閉バルブ⑫の先端側の厚手の部分にネジ山をさけ「取っ手」⑬のワンタッチ金具をはめ、ネジ山に引っかからないように締めてください。
(この際、先端ノズルと「取っ手」が直角の位置関係にない場合は調節リングをゆるめ先端ノズルの角度を調節してください。)



10 ショルダーバックル⑨が体にフィット

リュック左右に取付けてあるショルダーバックル⑨が体にフィットするように締め、ウエストベルト⑩も調整して締めてください。



10の補足

ウエストベルトを締める際、特にショルダーバックルをきつく体にフィットするように締めます。

11 組立てはこれで完成

組立てはこれで完成です。
写真のように、右手でバルブをつかんで散布します。



5. 日曹・バスアミド散粒器を使用した散布方法について

1 先端ノズルが地面と平行になるように

透明樹脂部分を握り、腕を押し下げるように伸ばし、先端ノズルが地面と平行になるよう、パイプリードのひもとアジャストパイプの長さを調節してください。



1の補足

自分の体に合わせパイプリードのひもとアジャストパイプの長さを調節し、散布するときは必ず透明樹脂部分を握ります。

2 ノズルを左右にふる

この状態でノズルを左右にふって、問題なければバルブを▼にして散布を開始してください。バルブは▼マークと透明部の▲マークをあわせると開き、薬剤がスリット穴から散布されます。手が疲れる場合は高さの再調整を行ってください。



3 散布中は腕を押し下げる

散布中は腕を押し下げないように伸ばしてください。腕を曲げるとジャバラが折れ曲がり、薬剤がスムーズに落下しません。



4 ノズルを大きく半円を描くようにふる

散布する土壤に沿って歩きながら、ノズルを大きく半円を描くようにふってください。このとき、先端ノズルが少しでも上を向いていると、薬剤の流れが悪くなりますのでご注意ください。



4の補足

ノズルを大きく半円を描くように振ること（遠心力）で袋内のバスアミドがスムーズに落下します。どうしても袋内に空気が入り落下しない場合は、袋の上部に穴を開けるとスムーズに落下します。

5 途中で散布を中止する場合

もしも途中で散布を中止する場合は、パルプの▼マークを▲マークに合わせれば薬剤の落下は止まります。

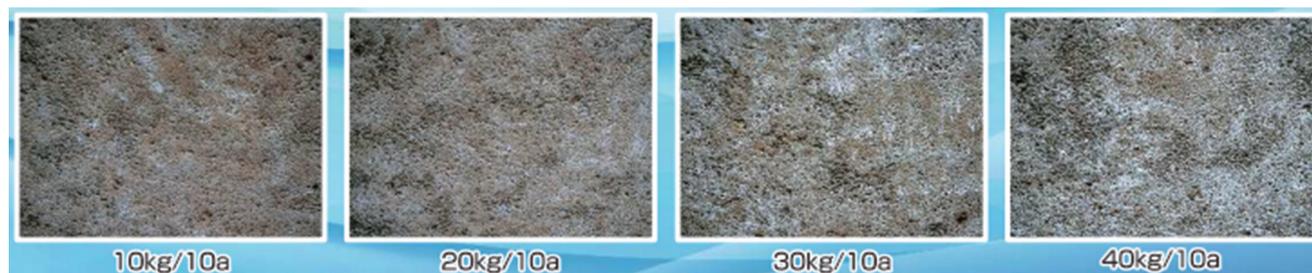


6 薬剤がすべて落下し完了

散布作業は、袋内の薬剤がすべて落下し終わったところで完了とし、作業後、ノズルなどに付着した薬剤はブラシ等でよく払い落としてください。



6. 散布量の目安



7. 使用上の注意事項

- ①散粒器に同梱されている取扱説明書をよく読んでご使用ください。
- ②本製品は当社販売のバスアミド微粒剤 10 kg 袋専用に設計されているため、他社販売品や他の薬剤には使用しないでください。
- ③使用後は、薬剤を取り除き保管してください。

8. バスアミド「安全使用キャンペーン」について

当社販売のバスアミド微粒剤側面に貼ってある応募シールを必要点数集め、専用の応募用紙から申し

込むことで、日曹・バスアミド散粒器と交換することができます。ふるってご応募ください。

9. おわりに

日曹・バスアミド散粒器の特長をご理解頂き、安全にご使用いただくと共に、バスアミド微粒剤をよろしくお願いたします。



最新の登録情報、
キャンペーン応募チラシは
こちらから

<https://www.nippon-soda.co.jp/nougyo/seihin/basamido.html>